



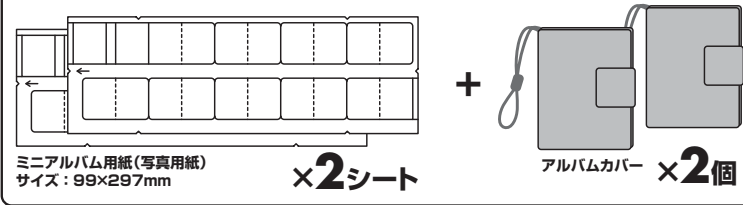
JP-ALB13・14

インクジェット用 携帯ミニアルバムキット

この度は、サンワサプライのインクジェット用携帯ミニアルバムキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品はインクジェットプリンタで表紙、中面を印刷して、オリジナルミニアルバムや絵本などを作ることのできるキットです。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

準備するもの

携帯ミニアルバムキット一式(キット内容)



使用方法

1 デザインします。

携帯ミニアルバムキットのワードテンプレートコーナーに直接go!
http://paperm.jp/sozai/005_13/

対応ソフトまたはダウンロードしたワードテンプレートを使って、あらかじめデザインをします。
その後、専用紙の表面に印刷します。

パッケージに使っているイラストの他、かわいいイラスト、テンプレートがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!

【用紙設定について】

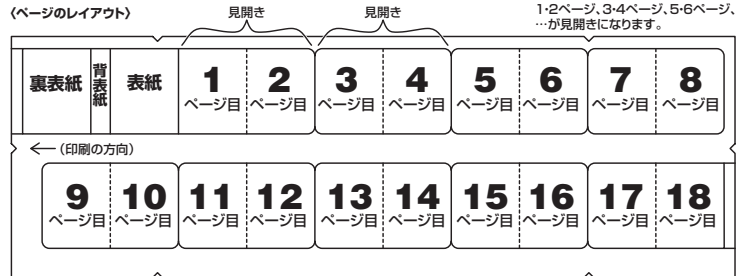
対応ソフトの「用紙選択」の画面で、「サンワサプライJP-ALB13」、「JP-ALB14」を選んでください。
※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーをご覧ください。

特別なソフトがなくても大丈夫! 以下のテンプレートが無償でダウンロードできます。
Word、一太郎、クラリスワークス、Illustrator サンワサプライWEBサイト <http://paperm.jp/> のテンプレートコーナー
※バージョンについては、WEBサイトで確認ください。 テンプレートバンク <http://www.templatebank.com/bank/sanwa.htm>

【用紙微調整】

専用紙に印刷する前に付属のテストプリント用紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント用紙は必要に応じてコピーしてお使いください。)なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント用紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙ギリギリのデザインをされない事をおすすめします。

【ページのレイアウト】



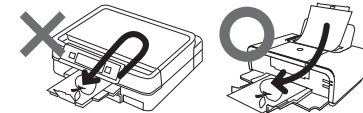
2 印刷をします。

【プリンタについて】この用紙が使えるのは、下記のプリンタです。

エプソン PM-PX-CCシリーズ※、MJシリーズ
※PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応。
キヤノン PIXUS-BJC-BJシリーズ
レックスマーク カラーインクジェットプリンタ

ご注意

hp-NEC製プリンタおよびエプソンプリンタ EP-901A・901F・801Aなど前面給紙しかできないプリンタでは、用紙の構造上給紙不良が起る可能性があり、この用紙は使用できません。

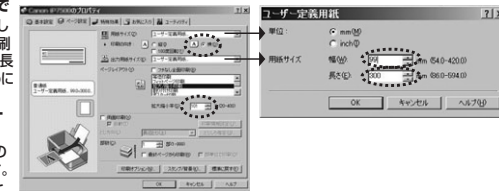


前面給紙しかできないプリンタ 背面給紙のプリンタ

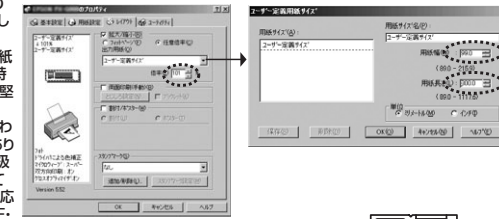
【印刷について】

- 1) 用紙サイズは「ユーザー定義」で「99×300mm」に設定してください。(プリンタによって印刷可能範囲が狭いものがあるため、長めに設定して印刷が切れないようにします) また、ページレイアウトで「出力用紙サイズ」を同じく「ユーザー定義」とし、拡大縮小率を101%にしてください。印刷の向きは「横」にチェックを入れます。
- 2) 光沢のある面が表面で印刷面となります。印刷面がプリンタのノズル側にくるように、また矢印の方向に気を付けて用紙をセットしてください。(下図参照)
- 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後ろに用紙サイズの堅めの台紙を置いてください。
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従って濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

キヤノンプリンタ使用時



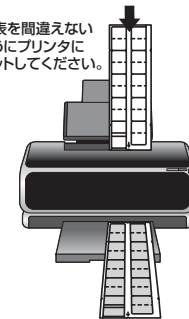
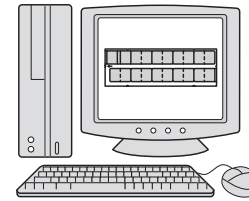
エプソンプリンタ使用時



ご注意

● 黒や濃い色を多く使って印刷するとき、プリンタによってはローラーのあとがつくことがあります。

※ 裏表を間違えないようにプリンタにセットしてください。



※ 上下方向があるので、差込む方向に注意してください。この向きで差込んでください。

5)下記の用紙設定に従い、印刷します。

〔用紙設定・モード設定(例)〕

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1	EPSON写真用紙クリスピー、EPSON写真用紙	きれい
キヤノン※2	写真用紙 光沢プロフェッショナル、写真用紙 光沢ゴールド	きれい
レックスマーク	プレミアムフォト紙、フォト用紙	ベスト

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズ、CC-600PXなどの全色顔料系インクにも対応しています。「フォトブラックインク」使用時のみ使用できます。「マットブラックインク」には対応していません。EP-901A・901F・801Aなど前面給紙しかできないプリンタでは使用できません。

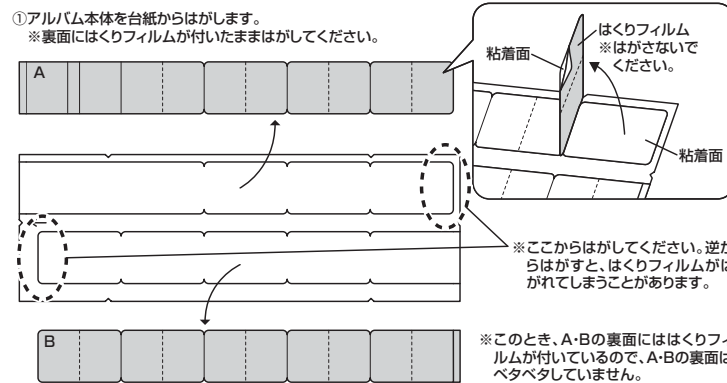
※2:カセット給紙には対応しておりません。(オートシートフィーダでご使用ください。)

【ご注意】 ●印刷直後は、印刷面にはふれないようにしてインクを充分乾燥させてください。(10分以上)

3 ミニアルバム用紙を組立てます。

①アルバム本体を台紙からはがします。

※裏面にはくりフィルムが付いたままはがしてください。



はくりフィルム ※はがさないでください。

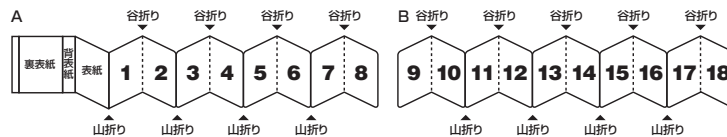
粘着面

粘着面

※ここからはがしてください。逆からはがすと、はくりフィルムがはがれてしまうことがあります。

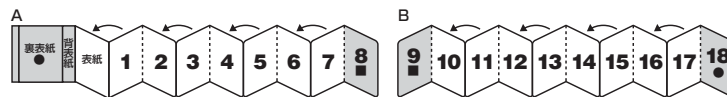
※このとき、A・Bの裏面にははくりフィルムが付いているので、A・Bの裏面はベタベタしていません。

②折りカタのラインを山折り、ミシン目部分を谷折りにします。



③背表紙・裏表紙・18ページ(●)部分と、8・9ページ(■)部分の裏面はくりフィルムを残して、他ページはすべて裏面はくりフィルムをはがし、下の図のように貼り合わせます。

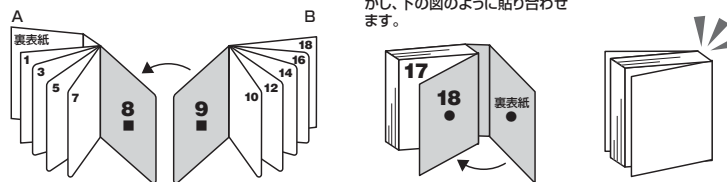
※はくりフィルムは一度に全てはがさず、あとで貼り合わせる背表紙・裏表紙・18ページと8・9ページについてははくりフィルムを残しておく方が貼り合わせやすくなります。



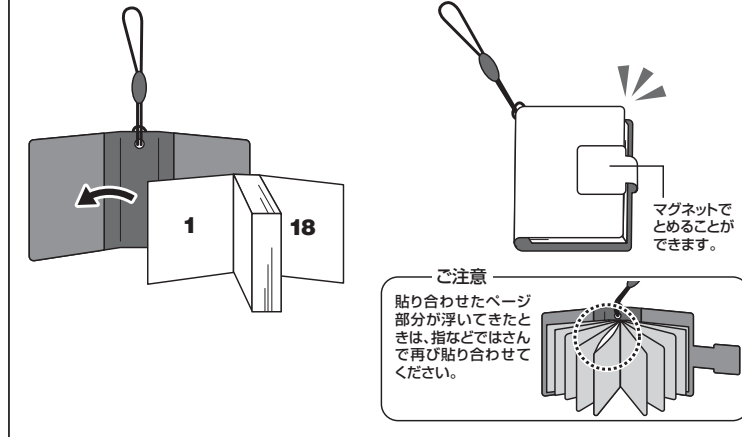
④8・9ページ(■)部分の裏面はくりフィルムをはがし、下の図のように貼り合わせます。

⑤背表紙・裏表紙・18ページ(●)部分の裏面はくりフィルムをはがし、下の図のように貼り合わせます。

⑥ミニアルバムのできあがり。



4 アルバムカバーにミニアルバムの表紙、裏表紙を差込んで完成です。



【ご注意】
貼り合わせたページ部分が浮いてきたときは、指などではさんで再び貼り合わせてください。

使用上の注意

- 用紙をパッケージから取出すときは、ゆっくりとこすらないように取出してください。強く引き出すと、光沢面に傷がつくことがあります。
- 対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- ご使用前に本製品の取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万一カールしたら、必ずカールを直してから使用してください。そのとき、用紙がミシン目で切れないようご注意ください。ミシン目で用紙が切れているとき、その用紙は使わないでください。
- 水滴れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- この製品は個人で楽しむことを目的とする製品です。商業目的ではご使用にならないでください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 開め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 素材をなめたり、口に入れたりしないでください。

サンワサプライ株式会社
http://www.sanwa.co.jp
09/07/SNDAK1